

乳癌-63

ホルモン受容体陽性・HER-2 陽性乳癌（閉経後）
フェスゴ配合皮下注＋アロマターゼ阻害薬（AI）併用療法
患者プロトコール

催吐リスク
最小度
放射線併用なし

投与プロトコール 1コース 21日間 制限なし 《開始時基準 PS:0～1 年齢:18歳以上》			投与量	投与日	投与時間	備考
①	初回	フェスゴ配合皮下注 IN (15mL)		Day1	皮下注射	8分かけて 大腿部に投与 (前面又は側面) 詳細は、電子添文参照
		＜有効成分＞ 以下に各有効成分の投与量を記載				
		ペルツズマブ : 1200mg/body	mg			
		トラスツズマブ : 600mg/body	mg			
		(ホルヒアルロニダーゼ [®] アルファ : 30,000U)	－			
経過観察		フェスゴ投与終了後、Infusion reactionの発現がないことを確認してから、次の薬剤を投与する。 初回は30分の経過観察を行い、2回目以降は15分まで短縮可能。(30分)				
②	2回目以降	フェスゴ配合皮下注 MA (10mL)		Day1	皮下注射	5分かけて 大腿部に投与 (前面又は側面) 詳細は、電子添文参照
		＜有効成分＞ 以下に各有効成分の投与量を記載				
		ペルツズマブ : 600mg/body	mg			
		トラスツズマブ : 600mg/body	mg			
		(ホルヒアルロニダーゼ [®] アルファ : 20,000U)	－			
経過観察		フェスゴ投与終了後、Infusion reactionの発現がないことを確認してから、次の薬剤を投与する。 初回は30分の経過観察を行い、2回目以降は15分まで短縮可能。(15分)				
内服	アロマターゼ阻害薬					
	☐ アナストロゾール : 1mg/body/日 (アリミデックス)	mg	Day1-21	分1		
	☐ レトロゾール : 2.5mg/body/日 (フェマーラ)					

佐賀大学医学部附属病院